

## 9月24日（金）

きょうは、“スパゲティ・ナポリタン”についてのお話をします。

“スパゲティ・ナポリタン”という名前を聞くと、いかにもイタリア料理かと思ってしまうますが、<sup>じつ</sup>実は、日本で生まれた料理です。“ナポリタン”は、約100年前に、横浜にあるホテルニューグランドの<sup>だい2 だいめ りょうりちょう</sup>第2代目の料理長が考えた料理であるという<sup>きろく</sup>記録があるそうです。

きょうの給食の“スパゲティ・ナポリタン”には、<sup>ぶた ひきにく</sup>豚の挽肉に、たまねぎ、にんじん、マッシュルームの<sup>ぐざい</sup>具材が入っていて、トマト味でお<sup>し あ</sup>いしく仕上がっています。ビタミンCなどの<sup>えいよう</sup>栄養がたっぷりですので、残さずにしっかり食べましょう。